

社会復帰への具体的活動
体験談 4 -

第 2 デイケアの委員会活動報告

～音楽喫茶委員会、リサイクル委員会について～

（第 2 デイケアメンバー 2 名による報告発表）

<音楽喫茶委員会>

1) 活動内容前日まで

毎週火曜日午後からケーキ・お茶のお菓子飲み物などをメンバーとスタッフで購入している。またゼリー造りも行っている。

2) 当日の準備と内容

毎週水曜日 13:15～14:45 までレクルームを利用して喫茶を開いている。午前中はオープンの準備で、食器やコーヒーの下準備にかかる。

13 時 15 分にオープン、それぞれ役割を決めて活動している。お客様はハーモニカやピアノ演奏など聞きながらお茶を飲むことができる。

3) 料金について

飲み物一杯 50 円、ケーキセットは 90 円、りんごゼリー、コーヒーゼリー各 50 円、と低料金で行っている。1 日の売上は 3,000 円～4,000 円になるときがある。夏の時期はかき氷も販売し、氷造りに忙しくなる。

4) 参加しての感想、今後について

デイケアに通所を始めて、喫茶の運営係に自分の役割を見つけ、社会生活への自信を取り戻しつつある。今後、自立した生活をおくるための第一歩として頑張りたい。

<リサイクル委員会>

1) 活動内容

毎週月曜日・水曜日・金曜日の午前 10:00 頃から約 15 分間の時間、リサイクル活動希望者 7 名～10 名で軍手、長靴を履き、第 2 デイケア外、ゴミ倉庫前で、病棟から出されたスチール缶・アルミ缶・ペットボトルなどの中のアルミ缶を潰し、一定の場所に集め業者に出している。その収入でメンバーの毎月の誕生日プレゼント代（ノートなど）などにあてている。

2) 苦労すること

特に苦労といえば、真夏から秋へ向かっての時期、すずめ蜂が作業の邪魔をする。また、冬期間は地吹雪の雪で缶の入っているビニール袋が開けにくいことがある。来年も参加メンバーが一定の人数 4 名以上で定着して実施できること、これらに参加しているメンバーが健康で過ごせることを祈っている。

3) 今後の希望と感謝

札幌太田病院に通い 3 年になる。私達が捨てた空缶なので、これからメンバーの仲間と共に作業を頑張りたい。またこの作業の参加により、規則正しいデイケア参加から自信を取り戻し、今まで迷惑を掛けてきた家族をはじめ、周囲の皆様に恩返しをしてゆきたい。